

令和2年第10回大山町議会定例会一般質問

令和2年9月16日・17日

通告順	議席 番号	氏 名	質 問 事 項
1	4	加藤 紀之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナに関する非営中傷から市民を守れ 2. 水産物流通回復支援事業について
2	1	森本 貴之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校施設整備について 2. 移住を伴う年度中途の保育所入所申込対応について
3	12	吉原 美智恵	<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍における高齢者の外出支援は 2. 地域自主組織の現状とこれからは
4	11	西尾 寿博	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「これからの防災について」 2. 「経済の活性化」
5	3	門脇 輝明	<ol style="list-style-type: none"> 1. GIGAスクールについて 2. 小規模保育所と保・小・中連携について 3. 地域密着型介護老人福祉施設について
6	8	大森 正治	<ol style="list-style-type: none"> 1. さらなる新型コロナ対策を 2. 西部広域一般ごみ処理構想への考えは
7	10	近藤 大介	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校・保育所に加湿器を 2. 徴収対策について 3. 第5次大山町行財政改革大綱について
8	13	岡田 聡	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症対策の更なる充実を 2. 就任当初の行政課題の達成度は。また、行政運営の評価は。
9	5	大原 広巳	<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍における災害危機管理について 2. 幼児教育の方針について 3. 小規模農家農作業省力化支援事業について
10	9	野口 昌作	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農業を守り、地方を守る政策を
11	7	米本 隆記	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農産物処理加工施設は 2. 町道の管理は 3. 町長の公約実現は

令和2年 9月1日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 4 番 大山町議会議員 加藤 紀之 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1. 新型コロナに関する誹謗中傷から町民を守れ	町長
新型コロナウイルス感染症に関し、インターネット上ではデマ、差別、偏見、誹謗中傷が散見され、社会問題となっている。	
鳥取県は、患者や家族への誹謗中傷やデマ情報による被害者が名誉毀損などで訴訟を起こす際に、保存した悪質な書き込みや画像を証拠品として提供する対策を始めており、抑止力としての効果も表れている。	
幸いにも、本町では未だ感染者は出ていないが、もし感染者が発生すれば町民が同様な被害を被る恐れがある。そういった場合、どのように町民を守るのか、伺いたい。	
2. 水産物流通回復支援事業について	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による新型コロナ対策(経済支援策)として、多くの事業を予算化し執行されている。	
多くは経済的に苦境に立たされた町民や事業者にとって有益な事業となっていることは、町民・事業者の声からも認識している。	
しかしながら、水産物流通回復支援事業は、先日(8月21日)に配布された資料から、魚価に大きな影響を受けた漁業者にどのように行き届いたのかが分からない。	
①本事業で、どのような効果があったか。	
②御来屋・中山支所に属さない漁業者への支援は考えていないか。	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 2 年 9 月 2 日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 12 番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. コロナ禍における高齢者の外出支援は</p> <p>新型コロナの影響が続くなか、高齢者の外出自粛が長引いているこの頃である。高齢者をめぐるいろいろな調査を見ると、社会参加や交流・支援がある人に比べ社会的に孤立している人は、体力低下や認知症、要介護認定、死亡の割合が高いというデータが蓄積されている。</p> <p>外出自粛が長引くと、感染症予防には良いが、それ以外の健康被害を招く事になる。また、外出をためらっている方が増えることで、タクシー事業者に影響が出ていることもふまえて、お買物券を活用する場合等の助成制度の検討や、使いやすいデマンドバス事業の改善が必要ではないか。</p>	町長
<p>2. 地域自主組織の現状とこれからは</p> <p>住民と行政との協働のまちづくりを推進するため設立され、活動が支援されているところであるが、各地域ごとの特色や具体的実施事業にも大きな差異が見られる状況にある。決算では、補助金等で3,000万以上の事業となっている。</p> <p>この度、町内10地区の旧小学校校区すべての自主組織が設立されたわけだが、今後どのように住民と行政の協働の地域づくりを目指していくのか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 2年 9月 2日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 11番 大山町議会議員 西尾 寿博



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 「これからの防災について」</p> <p>新型コロナによって働き方や生活習慣など大きく変化してきた。災害は忘れたころにやってくる、昨今、記憶が鮮明な頃、あるいは毎年やってくる状態が続いています。</p> <p>防災の備えは国や県の仕事でもありますが、地域の備えは怠ってはなりません。</p> <p>そんな中で防災の備えのやり方もハード面、ソフト面、非難のやり方なども考えを新たにしなければならぬと思います。</p> <p>① 災害が起きにくい町づくりについてどのような考えをお持ちでしょうか。出来れば町民に解りやすい具体的な中、長期的（10年間くらいで完結）なプランがあればお聞かせください。</p> <p>② 自然災害でも感染症を念頭に対策が必要になってきた。避難所において三密による感染クラスターの可能性などにも配慮しなくてはならない。</p> <p>③ 土砂災害も頻繁に起こるようになりました。何が原因だと思われませんか。一つには想定されていた以上の雨などが考えられますがいかがですか。</p> <p>④ 災害の備えの備品についてもうかがいます。 自主防災組織あてに設備の買い替え等の要望取りまとめが来ていました。補助対象の見直しあるいは拡充の考えは在りますか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質問事項と要旨	質問の相手
<p>2. 「経済の活性化」</p> <p>大山町は県下で4市に次いで工業も盛んです。長年、所子工業団地など誘致に向けた計画的な施策のおかげだと思っています。</p> <p>さてその工業団地も空き地がなくなっています。経済活性化に向けた取り組みがあるか伺います。</p> <p>① 誘致については地の利を生かした努力とタイミングが成功のカギだと思います。</p> <p>IT 関連会社、在宅勤務を導入されやすい会社などはコロナの影響で、環境の良い地方に、いよいよ出やすくなってきていると思いますがいかがですか。</p> <p>② 受け手側の準備やニーズに合った条件整備は早急に進めるべきものと思いますがいかがですか。</p>	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議員 杉谷 洋 一 様

議席番号 3番 大山町議会議員 門脇 輝明 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 GIGAスクールについて</p> <p>急速なIT化、デジタル化の進展により、教育環境は一人1台の情報端末が整備され、デジタル教科書を使用した授業が行われるなど、劇的な変化が起こっている。教育現場における対応をお伺いします。</p> <p>① GIGAスクールに取り組む目的等について、教員の共通理解が必要だと思うが、情報共有の取り組みは</p> <p>② 情報端末の利用について、単に本の代わりにデジタル教科書を使うとか図書館代わりに調べ学習に使うという従来型の利用以外の活用は考えられているか。</p> <p>③ 新しい環境を有効に活用するためには、研究・研修が不可欠であると考えますが、民間での利活用が進んでいることから、民間のノウハウを導入することを検討できないか。</p>	教育長 町長
<p>2 小規模保育所と保・小・中連携について</p> <p>教育は成果の有無など目に見える結果が短期間に現れる事業ではない。だからこそ、確固たる教育理念、哲学が必要であるといわれている。</p> <p>教育長は与えられた権限を行使し、また、所管する教育機関等の長と連携して、自らの教育理念、哲学を具現化し、子供たちの健やかな成長を図る義務を負うものであり、町民の期待するところであると考えます。そこで、何か伺います。</p> <p>① 教育長が持っておられる教育理念、教育哲学とそれを踏まえた大山町教育のあるべき将来像、いわゆる夢や抱負をお伺いします。</p> <p>② 保育園(所)を教育委員会が所管し、幼児期から中学卒業までの教育を一貫して責任を持つ体制は大山町独特のものである。この体制とした目的や成果をお伺いします。</p> <p>③ 今年度建設される予定の小規模保育所について、隣接する大山きゃらぼく保育園との関わりがどうなるのか、心配しておられる保護者もいると思います。児童の受け入れや、保育活動がどのように行われるのか、保護者の心配が払しょくできるようご説明ください。</p>	教育長 町長
<p>3 地域密着型介護老人福祉施設について</p> <p>高齢者のみの世帯が増加し、特に山間地域では近隣での共助が難しくなるため介護老人福祉施設への利用希望者が増加すると見込まれる。一方、可能な限り住み慣れた地域で、親しい人たちと暮らしたいと思うのは人情として当然である。そこで、町内の介護老人福祉施設についてお伺いします。</p> <p>① 利用者数の現状と将来予測は</p> <p>② 町が今後の対応すべき課題は</p> <p>③ 町民を対象とした施設である地域密着型介護老人福祉施設の拡充・整備は考えられないか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和2年9月2日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 8 番 大山町議会議員 大森 正 治

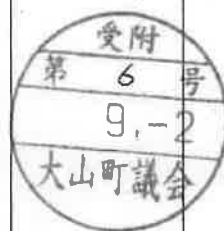


一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. さらなる新型コロナ対策を</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、全国で再び感染が拡大し7月～8月にかけて第2波が到来した。経済・社会活動を進めれば、感染拡大は必然であり、収束するのはまだ先のことである。その後、大山町内では感染者は出てないが、鳥取県内では7月下旬から8月上旬にかけて、4月の4人から22人に急増した。GOTO トラベルが続けられているなか、油断のできない日々は続く。</p> <p>この間、宿泊・飲食業者をはじめ、様々な分野で痛手を受けた町民に対して、国、県、町の支援事業が行われ、町民の暮らしは何とか維持できている。今後、インフルエンザ流行期を迎え、新型コロナウイルス感染症の次の感染拡大が心配されている。コロナ禍の下での生活が長引くことは十分予想される。</p> <p>そういう中で、医療・介護現場や教育現場の現状と今後、農業・水産業を含む事業者支援の今後の在り方などについて検討してみることは必要と考える。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 医療機関や介護施設では、利用控えにより減収による経営悪化が報じられている。町内のそれらの状況はどうか。今後の支援についてどう考えるか。</p> <p>(2) 宿泊・飲食業者など各事業者への支援が行われているが、まだ不十分との声を聴く。実態を把握するために、商工会、JA、漁協組合などと連携して、継続した実態調査をする必要があると考えるがどうか。</p> <p>また、それを踏まえた支援策の継続についてどう考えるか。</p> <p>(3) 収入減によって生活困難になった世帯を支援するための国民健康保険税や介護保険料の減免措置がある。その申請状況はどうか。この措置を知らない人も多いと聞か、周知は十分行われているか。</p> <p>(4) コロナ禍による生活困難はとりわけ一人親世帯には厳しいと予想される。そこに対する支援をどう考えるか。</p> <p>(5) 学校教育について</p> <p>① 学級内の児童生徒の密接状態を解消するための措置として、30人以上の学級を少人数学級にするよう検討しないか。</p> <p>② 臨時休校などによる授業時数の確保や学校行事の中止などにより、教員だけでなく児童生徒に負担がかかりストレスが生じている状況もあるという。その後の町内の状況はどうか。また、児童生徒が過剰な負担なく楽しく学ぶために、学校現場ではどのような配慮がなされているか。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 西部広域一般ごみ処理構想への考えは</p> <p>西部広域行政管理組合では、2032年度供用開始計画で西部市町村すべての一般ごみ処理施設を1カ所に集約する構想が現在進められている。</p> <p>この構想には、ごみ政策の基本であるごみの排出抑制と再利用促進に逆行する、超大型ごみ処理施設のため建設費・維持管理費とも高負担になる、ゴミの長距離運搬に伴う弊害、ひとたび大災害・事故が起きれば暮らしや経済に大損害をもたらすなど様々な問題がある。</p> <p>それにもかかわらず、ごみ処理の主役である住民にも知らせたり意見を聴いたりすることもなく、また、その代表である議会の議決を得ることもなく、10月末までに「各市町村において、広域化実施可否の決定」をせまっている。</p> <p>民主的な手続きを経ることなく、余りに拙速な決定がなされようとしていることは重大問題と考える。</p> <p>そこで、次の点を伺う。</p> <p>(1) こうした西部広域行政管理組合の構想に対して、どのように考えているか。</p> <p>(2) 4月23日に西部市町村の清掃事務担当課長会議が開催され、初めて本構想の概要が説明され、10月末には広域化の実施可否を町で決定するという。町長は議会に諮ることなく決定するのか。あまりに拙速で非民主的な決定の仕方であるが、町長は決定の撤回か延期を求めないのか。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和2年9月3日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

10番 大山町議会議員 近藤 大介



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 学校・保育所に加湿器を</p> <p>空気が乾燥する冬季は、風邪やインフルエンザなどが流行しやすい時期である。</p> <p>新型コロナウイルスの感染予防の上でも、空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下するので、室内においては、加湿器などを使って適切な湿度を保つことが推奨されている。</p> <p>学校や保育所で、インフルエンザやコロナウイルス感染症が流行することを防ぐため、各教室に加湿器の設置が必要でないか。</p>	教育長
<p>2. 徴収対策について</p> <p>令和元年度決算での町税や各種料金等の収入未済額の合計は4億8千万円で、過年度未収金が数年間にわたり同額のまま挙がっている案件もあり、監査委員から対策を講じるよう度々指摘があっている。</p> <p>1) 監査委員の度々の指摘にこれまでどのように対策を立ててきたか。昨年度の取り組みは。今後は、どのように対応するか。</p> <p>2) 税以外の過年度滞納金の徴収について、全て滞納対策室で一元的に行ってはどうか。</p> <p>3) 令和元年度の町営住宅使用料現年度分は完納だった。たぐいまれな突出した成果である。どのような取り組みで完納になったか。好事例としてそのノウハウは他課と共有されているか。担当者や担当課は表彰に値すると思うが、そのような対応の考えは。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>3. 第5次大山町行財政改革大綱について</p> <p>本年2月に大山町行財政改革審議会の答申を受け、第5次大山町行財政改革大綱および集中改革プランが策定されている。</p> <p>従前の大綱に増して、「持続可能な財政運営の確立」に強い危機感を感じられる内容になっていると思う。</p> <p>1) 「持続可能な財政の確立」をどのように実現していくか、特に重要なポイントについて、具体例を示しながら簡潔に説明されたい。</p> <p>2) 審議会答申の附帯意見では、行財政改革検討委員会、同ワーキンググループの活動が10年以上停滞しているとの指摘があり、これらの組織を機能させるよう求められているが、どのように受け止めているか。この点の改善状況は。</p> <p>3) 同様に付帯意見で、現在、職員定員適正化計画が策定されていないため、財政計画の信ぴょう性を損なっているとの指摘もあり、速やかに定員適正化計画を策定するよう求められている。どのように受け止め、どのように対応しているか。</p> <p>4) 同様に付帯意見で、町で行われている事務事業評価は、「総じて身内に甘い」と大変厳しい指摘を受けている。どのように受け止め、どう改善していく考えか。</p>	町 長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和2年9月2日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 13 番 大山町議会議員 岡田 聰 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、新型コロナウイルス感染症対策の更なる充実を</p> <p>全世界に未曾有の惨禍をもたらしている新型コロナウイルス、未だに、猛威を振るっている。急がれるワクチン製造も数か月先になると思われ、長期化は免れない。多くの町民やあらゆる業態の事業者が影響を被っている。立て直しには更なる対策が必要であり、地域経済の下支えが必要と考えます。</p> <p>これまで、多額の予算を注ぎ込んで来ているが、本当に困っている人々への支援が行き届いているか心配される。これ迄の対策を検証しながら、更なる施策を打つ必要があり、それによって、町民の命と暮らしを守り、このコロナ禍の難局を乗り切らねばならないと思います。以下の項目を質します。</p> <p>(1) 町民の解雇・雇止めなど雇用状況を把握しているか。</p> <p>(2) 町内事業者の業務量の落ち込み、或いは、入込客の減少など把握しているか。</p> <p>(3) 相談体制をしっかりと敷いて支援に繋げるべきだがどうか。</p> <p>(4) 公共料金の一定期間の減額・減免は出来ないか。</p> <p>(5) 1人親世帯への支援は。</p> <p>(6) 災害避難所開設の際の感染防止対策の徹底を。また、運営体制の見直しも。</p> <p>(7) 感染者や濃厚接触者、更には、医療従事者などに対する差別的言動や誹謗中傷、風評被害を無くすための教育や啓発・広報を徹底すべきであると思うが。</p> <p>(8) 県や東部の町、そして、中部の一部の町では、首長や特別職が、期末手当を返上し、苦境の飲食業や観光業に寄り添う行動を起こしている。感想は。</p>	町長 教育長
<p>2、就任当初の行政課題の達成度は。また、行政運営の評価は。</p> <p>町長就任当初に質問したところ、「我が町最大の行政課題は、人口減少であり、特に現役世代の流出で、後継者不足や地域活動が継続できないなどの問題が発生している。現役世代を引き止める、あるいは帰ってきて貰う施策が必要である。」と、答弁された。</p> <p>(1) この行政課題の達成度をどう評価しているか。また、どう将来に繋げるか。</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



令和2年9月3日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 5 番 大山町議会議員 大原 広巳



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. コロナ禍における災害危機管理について</p> <p>① 避難所での感染対策は充分か。マスク・消毒液・食料・水などの備蓄は。 ② 避難所の収容人数減の対策は。対応する職員数は。 ③ 避難指示・勧告を早く発令する考えは。 ④ 自治会での防災訓練が縮小延期となっている。支え愛マップの更新など 広報が必要ではないか。 ⑤ 防災監の人事はどうなったか。 ⑥ 熱中症対策でエアコン設置に助成ができないか。</p>	町 長
<p>2. 幼児教育の方針について</p> <p>① 合併して以降、保・小・中の連携が強化されてきたが、さらに保育児が 低年齢化してきている。小規模保育所も含め、今後の教育論を伺いたい。 ② 社会の変化にともない、子育て世代の多様なニーズに今後どう対応する のか。保育所の時間延長や日曜開所などの検討状況は。 ③ 給食費の無償化は本年限りの事業か。家庭保育支援事業の対象年齢拡充 に回せないか。</p>	町 長 教育長
<p>3. 小規模農家農作業省力化支援事業について</p> <p>① 集落営農支援事業も含めて応募状況と反響は。 ② 対象者を限定しない支援事業も考えないか。夏場の高温多湿で誰もが作 業に追われているがどうか。</p>	町 長



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和2年9月3日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 9番 大山町議会議員 野口 昌 作 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 30 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
(1) 農業を守り、地方を守る政策を	
農業を主産業とする本町も耕作放棄・不耕作地が増加している。	
投下資本や労働にあった収益が上がらない、高齢になり作物栽培、	
畦草管理負担や、根が続かなくなり、耕作放棄に繋がっていると思わ	町長
れる。耕作放棄地とか空き家を見るとき、地方の衰退を感じる。	
耕作放棄地を出さないそして地域を守る政策が必要である。	農業委員会
① 耕作放棄地の推移は、そして感想は	会長
② 耕作放棄地を出さない為の政策の立案と実行は、そして成果は	
③ 大型トラクターによる耕耘・畦草管理で農地所有者の資本投下の	
軽減、単純で絶対必要な作業の受託を目的とする、農業公社	
を提案するが考えは	



令和 2 年 9 月 3 日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 7 番 大山町議会議員 米本 隆記 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 農産物処理加工施設は 恵の里公社は農産物処理加工施設を使って加工品づくりをしていないはずだが、施設の現状はどうなっているのか。議会にはその後の利用方法について無かったと思っている。もしそのような事であるならば、今後の利用はどうするのか伺います。</p>	町長
<p>2. 町道の管理は 草が生い茂っている町道が見受けられます。もしも、生い茂った草で視界が遮られ、事故でも発生したら行政の責任になりはしないか。以前に、町内ではないですが、草刈り作業者が道端で休憩中に車で跳ねられたということをもスコミで知った事があります。この時のも雑草で見えなかったそうです。管理方法はなっていますか。町長伺います。</p>	町長
<p>3. 町長の公約実現は 就任して早や3年半、子育て施策を前面に、人口減少に歯止めをかけるべく、いろいろな施策に取り組んできました。しかし、集落に活気とまでは行っていないような気がします。公約の大筋は人口減少対策と集落に元気だったと感じています。令和2年は2月後半から新型コロナウイルスの蔓延によって町長が思い描く、多くの施策が出来て無いように思われますが、どのような事を考えていましたか。公約は町民との約束です。出来なかったものはなぜか、説明も必要ではないでしょうか。また、これからでも任期中に出来ることはありませんか。町長に伺います。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。